



# 防災のページ

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎27-2481

## タイムライン防災について 【その1】

### タイムライン防災とは？

タイムライン（事前防災行動計画）は、災害の発生を前提に、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況をあらかじめ想定・共有し、「いつ（どのタイミング）」「だれが（各主体の役割）」「何をする（どのような防災行動）」に着目して防災の対応行動と実施主体を時系列に整理した計画のことです。これにより、住民の命を守ることを目的としています。



### タイムライン防災の日本での導入

2012年10月にハリケーン・サンディがアメリカ・ニュージャージー州に上陸、大都市ニューヨークを直撃し、高潮による浸水で約800万世帯が停電するなど、アメリカ全土とカナダで132人が犠牲となりました。ニュージャージー州バリアアイランドでは、住民避難対策にタイムラインを適用して、約4000

戸の家屋が浸水しましたが犠牲者はゼロでした。

このことから国土交通省は調査団をアメリカに派遣して調査し、調査団から政府にタイムライン策定の仕組みを構築するよう提言したのが始まりとされています。

### タイムラインの種別等

タイムラインには、町などの自治体だけでなく、自治会、自主防災組織および事業所等企業のコミュニティタイムラインや個人・家族のマイタイムラインなどがあります。

## Jアラート 全国一斉情報伝達試験

### 6月7日 水 11時ごろ

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

本試験において防災行政無線が雑音等により、聞き取れないなどの不具合がありましたら、総務課防災グループまでお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 防災グループ ☎ 27-2481

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線と屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。

（上りチャイム音♪）  
「これは、Jアラートのテストです」×3回  
「こちらは、ぼうさいあつまです」  
（下りチャイム音♪）



※携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。

※災害等の発生により試験を中止する場合があります。